



練馬東中学校

学校だより

4月

令和7年度4月号

教育目標 ○心豊かな人 ○健康な人 ○考える人 ○共に生きる人

令和7年度 スタートしました

校長 岩本 眞由美

保護者の皆様、地域の皆様、この度、前任の竹内勝己校長先生の後を受け、杉並区立東原中学校からまいりました岩本眞由美と申します。

微力ではありますが、生徒がより良く成長するために全力で取り組んで参ります。皆様には様々な面でご支援、ご協力を頂戴することとなりますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

この学校だよりを通して、生徒の生き生きとした活動や学校の様子を皆様にお知らせしていきたいと思っております。ご高覧いただきますようお願いいたします。

入学式での式辞を一部抜粋して載せさせていただきます。



さて、新入生の皆さん、練馬東中学校は、昭和48年に開校し、以来、保護者・地域の方々に支えられ、50年以上の歴史を刻んできた学校です。皆さんは、今日、この歴史ある練馬東中学校の扉をたたき、その扉を開きました。いよいよ、新しい学校生活が始まります。皆さんの今の気持ちは、希望と不安が入り交じった複雑な気持ちでいることと思います。今日の喜び、抱負や決意など、初心を忘れることなくもち続け、三年間貴重な毎日を充実させるために、皆さんに3つのことをお話します。

一つ目は、「考える力を身につけてください」

中学校では、学習する教科も増えるうえに、内容も専門的になります。学習する内容が増えることで、不安もあるでしょう。しかし、自ら学習する姿勢、自ら考えて判断する主体性をもっていればその不安は期待に変わります。また、中学校では、多くの体験活動があり、様々な場面で、自分の判断や行動が問われることとなります。どうしたら答えを導き出すことができるのか、自分の頭で考えることが大切です。情報や物事を何も考えずに鵜呑みにすることなく、自分の頭で、正しい方法を考えることを大切に、実践してください。そのとき、考えがさらに高められるのです。

二つ目は、「思いやりの心をもってください」

友達や先生、相手の立場になって話を聞き、行動してください。誰に対しても態度を変えなく公平に接し、差別することなく、偏見で人を見ない。それを許さない人になってください。また、自分でされて嫌なことは、他人にはしないことです。

この先、様々な人と関わって生活をしていきます。その関わりをもつ人の気持ちを考え、人に感謝し、いたわる気持ちを大切にしてください。

三つ目は、「授かった生命を大切にしてください」

皆さんは命を授かり、今日までに大切に育てられてきました。命はかけがえのないものです。自分を大切に、他の人も大切にしてください。中学校では、おもしろいぐらいにいろいろなことに興味がわいてきます。そのことは大切なことです。でも、物事はうまくいくことばかりではありません。そのときのために、先生方がいます。何でも相談してください。一人で悩まず、相談をして解決をしていきましょう。

「志あるところに道あり」意思があるところに道は開けるということです。是非、意思をもち中学校生活を送ってください。そして、すばらしい道を開いてください。